

神無月格助(連体)の格助(連体)ころ、栗栖野格助(引用)と格助(引用)いふハ四・体所格助(場所)を格助(場所)過ぎガ上二・用て接助(単純)、ある山連体

里格助(場所)にラ四・体尋ね入るラ四・体ことラ変・用・丁侍り過・体に格助(時)、遙かなるナリ・体苔格助(連体)の格助(連体)細道格助(対象)を格助(対象)

カ下二・用 へ接助(単純)、心細くク・用住みなしサ四・用たる存・体庵ラ変・終あり。木の葉格助(対象)にラ下二・体埋もるるラ下二・体懸樋

の格助(連体)雲断・未なら接助(打接)は係助(区別)、つゆ副おとなふハ四・体ものク・終なし。閼伽棚格助(場所)に格助(場所)菊・

紅葉副助(例示)などサ四・用折り散らし存・体、さすがに副住むマ四・体人の格助(主格)あれラ変・已ば接助(順確原因)なる断・体

推・終 べし。かく副て接助(単純)も係助(同趣)あらラ変・未れ可・用ける詠・体よ間助(詠嘆)と格助(引用)、あはれナリ・用に見るマ上・体ほど

に格助(時)、かなた格助(連体)の格助(連体)庭格助(場所)、大きなナリ・体柑子格助(連体)の格助(連体)木の格助(同格)、枝

も係助(同趣)たわわナリ・用にラ四・用なり存・体たる格助(主格)が格助(対象)を格助(対象)きびしくシク・用囲ハ四・用ひ存・用たり過・体

こそ係助(強意)、少し副ことマ下二・用と格助(連体)まはり格助(対象)を格助(対象)ましか反仮・未ば接助(順仮)と格助(引用)

ヤ下二・用 覚え過・已しか。